

いのこしクラブ

平成26年5月
老人保健施設いのこし
名古屋市名東区猪子石原1丁目
1501番地

5月といえば

5月と言えばゴールデンウィーク、母の日、こどもの日など思い起こされるでしょう。

今回は、その中でも端午の節句についてお話したいと思います。

端午の節句とは男の子の節句とされています。ちなみに、女の子は桃の節句です。

本来、端午とは月の始めの午（うま）の日をいいますが、旧暦5月5日（現在は新暦5月5日）を端午というように変わりました。古代中国では、この日を薬採りの日としていて、薬草を摘んで野遊びをしました。菖蒲（しょうぶ）は、煎じて飲んだりして昔から薬草として使われていたそうです。男の子の節句とされるまでは、厄病を祓う節句で「菖蒲の節句」とも呼ばれています。

5月は悪月、物忌みの月とされ、その邪気を祓うために菖蒲を浸した酒を飲んだり、蓬（よもぎ）を軒につるして粽（ちまき）を食べたりしました。

平安時代は宮中の儀式でしたが、江戸時代になって、3月3日の女の子の節句と対応させて、菖蒲が尚武と同じ音であることから男の子

の節句になり、江戸幕府の公式行事となりました。

また、端午の節句に柏餅を食べるようになったのは江戸時代に男の子の節句として祝うようになってからです。

柏の葉は、新芽が出ないと古い葉が落ちないため、家系が途絶えないという縁起かつぎからきているようです。

5月の誕生日者紹介

菅沼 昭子様	89歳	川出 貞喜様	78歳
高橋 きくゑ様	91歳		
山田 志まゑ様	89歳	秦野 昌子様	78歳
小川 錠子様	86歳	辻 千代子様	78歳

おめでとうございます♪

5月の行事予定

5月 14日	月間レク
5月 21日	誕生日会
	フラ・ナプア・ティアレ (フラダンス)

